

2014 年 10 月 25 日

世界ツーリングカー選手権(WTCC)日本ラウンド予選

～シトロエン C-Elysée WTCC、初走行の鈴鹿で予選上位を独占～

シトロエン・レーシングは、鈴鹿サーキットで行われた FIA 世界ツーリングカー選手権(WTCC)の予選で 1 位から 3 位を独占し、圧倒的な速さを見せました。シトロエン C-Elysée WTCC はわずか 0.15 秒差という僅差に 3 台が並び、ホセ-マリア・ロペスが今季 6 度目のポールポジションを獲得しています。それにイヴァン・ミュラーとセバスチャン・ローブが続きました。このパフォーマンスでロペスは明日のレースで 4 位に入れば、ミュラーの順位にかかわらずドライバーズチャンピオン獲得が決まります。



今回初めて鈴鹿サーキットのフルコースを走る WTCC のドライバーたちは、世界屈指の名舞台を走ることを楽しみにしてきました。ロペスは金曜日に行われた 30 分のプラクティスで、2 分 06 秒 987 という見事なタイムを記録。ミュラーは土曜日午前中のプラクティスで 2 回ともトップタイムをたたき出し、その実力を見せつけました。

Q1 では赤旗が出ましたが、シトロエン勢は 3 人とも楽に Q2 へと進みました。Q2 もミュラーとロペスは問題なくこなし、ふたりのタイムは瞬間にトップに躍り出ました。しかしローブはコースオフを喫し、タイヤ交換を余儀なくされました。それでもチェッカーフラッグの直前に 3 番手を奪取しています。

ローブは Q3 でも好調さを維持し、アタックラップでライバルたちをかわしました。そのすぐ後に、ロペスがさらにいいタイムを出しています。最後にコースに出たミュラーは、チームメイトよりいいタイムを出すかと思われましたが、0.1 秒にも満たない僅差で 2 位となっています。

今回の予選によるポイントを追加し、ドライバーズランキングトップのロペスは 389 ポイントとしています。2 位のミュラーは 295 ポイントで、その差は 94 ポイント。明日の決勝レース 1 において 4 位以上でフィニッシュするか、ミュラーとの順位差によってチャンピオンが確定します。新チャンピオンの誕生と、シトロエンのダブルタイトル決定の瞬間が目前に迫る、明日のレースにご期待ください。

ドライバーのコメント

■ホセ-マリア・ロペス

「予選でまたもトップ 3 を独占でき、シトロエンにとって素晴らしい結果となりました。これは、C-Elysée WTCC の競争力の高さを物語っています。このポールポジションを勝ち獲るのは大変でした。Q1 と Q2 ではもう少しうまくやれると思っていましたが、やはりライバルは私のチームメイトたちでした。Q3 に向けてセットアップを少し変えましたが、第 1 セクターでいくつか小さなミスをし遅れてしまいました。それでも、コーナーを走ることには自信が付き、第 3 セクターで大きく盛り返すことができました。タイトルに一步近づきましたが、今週末もなるべくいつもの姿勢で臨みます。明日はまだ不確定要素もあります。特に天気はどうなるか分からず、雨が降る可能性もありますから」

■イヴァン・ミュラー

「2位はとてうれしいです。金曜日はマシンが私の思いどおりのパフォーマンスを発揮してくれなかったので少し心配になりましたが、チームの努力のおかげで状況を変えることができました。Q3では、130Rで少し激しいアタックを試みましたが、うまくいかずにQ2とほぼ同じタイムに終わりました。レースは接戦になりそうです。私たちは同じマシンに乗り、ともに仕事をし、お互いのセットアップも知っていますから。シトロエンで表彰台を独占したいと思います。それも、今日と違う順位でそうできればうれしいですね」

■セバスチャン・ローブ

「かろうじてQ3に進出できました。Q2では前走者のスリップストリームに入ろうとしましたが、ライバルが間に割り込んできてミスをしました。ライバルを避けようとして私はクラッシュし、コースオフしてタイヤをだめにしてしまいました。そのため、ピットに戻ってタイヤ交換が必要となりました。Q3はかなりうまくいっていましたが、最後のシケインでブレーキにトラブルが発生してしまいました。予選では、ほんの小さなミスが大きな痛手となります。それで失った10分の1秒で、おそらくポールポジションを逃すことになったと思います」

■世界ツーリングカー選手権(WTCC) 第11戦

鈴鹿サーキット(日本) 予選結果(暫定)

1.	José-María López		Citroën C-Elysée WTCC	2:05.439(Q3)
2.	Yvan Muller		Citroën C-Elysée WTCC	2:05.514(Q3)
3.	Sébastien Loeb		Citroën C-Elysée WTCC	2:05.590(Q3)
4.	Tom Chilton		Chevrolet RML Cruze TC1	2:06.321(Q3)
5.	Hugo Valente		Chevrolet RML Cruze TC1	2:06.703(Q3)
6.	Norbert Michelisz		Honda Civic WTCC	2:06.865(Q2)
7.	Gianni Morbidelli		Chevrolet RML Cruze TC1	2:06.906(Q2)
8.	Tom Coronel		Chevrolet RML Cruze TC1	2:06.993(Q2)
9.	Dusan Borkovic		Chevrolet RML Cruze TC1	2:07.132(Q2)
10.	Gabriele Tarquini		Honda Civic WTCC	2:07.305(Q2)

ポイントスタンディング:ドライバーズ

- 1. José-María López : 389 points
- 2. Yvan Muller : 295 points
- 3. Sébastien Loeb : 254 points
- 4. Tiago Monteiro : 170 points
- 12. Ma Qing Hua : 65 points

ポイントスタンディング: マニファクチャラーズ

- 1. Citroën : 857 points
- 2. Honda : 579 points
- 3. LADA : 335 points



プジョー・シトロエン・ジャポンではシーズンを通してWTCCのリザルトやプレビューなどのレポートをタイムリーに配信し、日本ラウンドにおいても応援席を設けるなど様々なPR活動を展開、WTCCを盛り上げて参ります。